

多重式 長尺フォアパイリング

NETIS登録番号 CG-130024-A (掲載終了)

● 多重式 長尺フォアパイリングとは

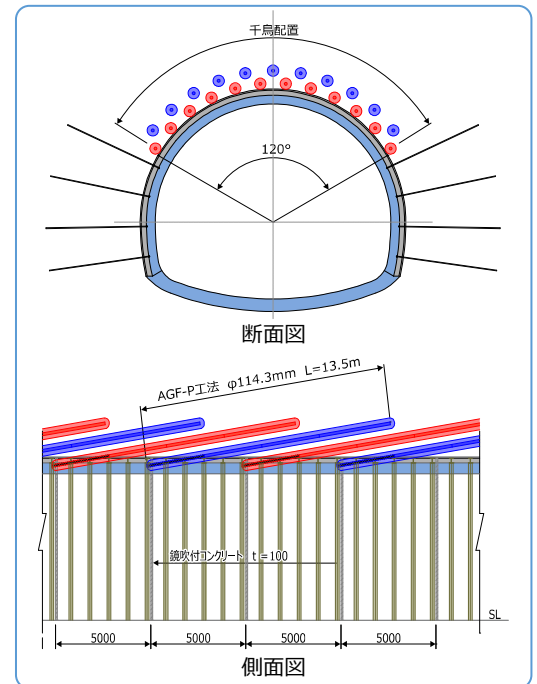
従来の長尺フォアパイリング（AGF工法およびパノラマ工法）は、長尺鋼管を支保工の外側に打設するため、掘削の進行に伴って掘削断面との離れが大きくなり、地山条件によっては、鋼管下部からの地山の剥落が懸念されました。さらに、打設された鋼管はシングル配置となることから、鋼管間からの地山の抜け落ちの危険性も考えられます。

これらの問題を受けて改良した工法が「多重式 長尺フォアパイリング」です。

その特徴は、従来工法が奇数管と偶数管を同一断面から施工するのに対して、多重式工法は奇数管と偶数管の施工断面をずらすことで、鋼管あるいは改良体が常にダブル配置となります。

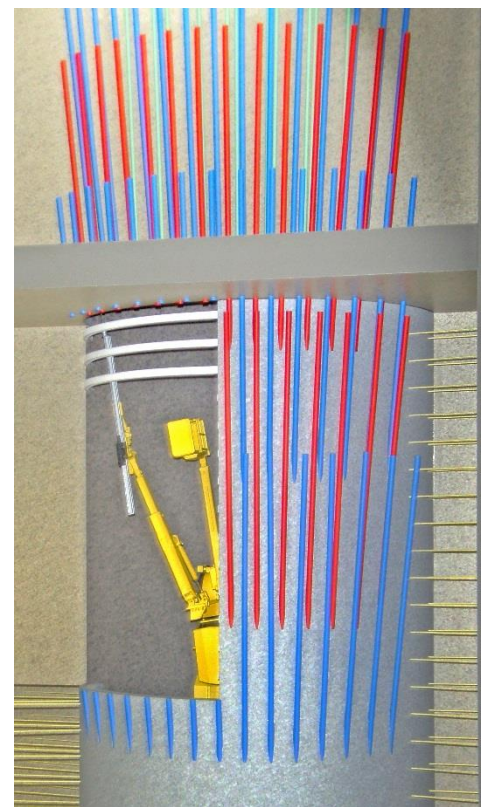
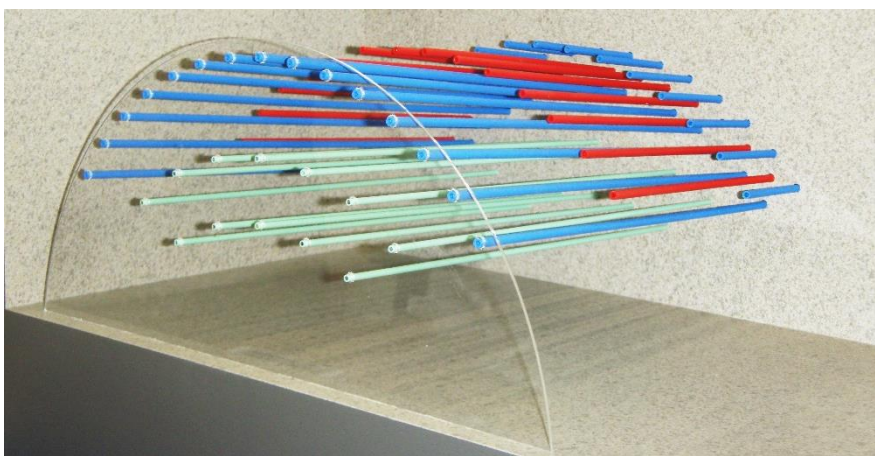
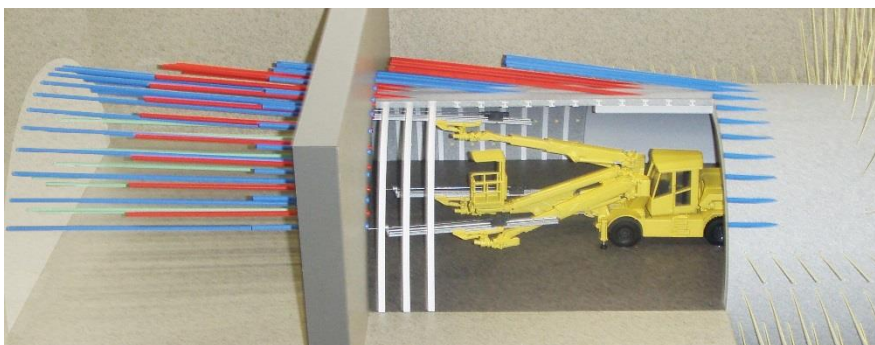
これにより、鋼管下部や鋼管間からの地山の抜け落ちが低減でき、天端の安定性および経済性が向上します。

また、AGF-Tk工法やエコリムーブ工法と組み合わせることも可能です。

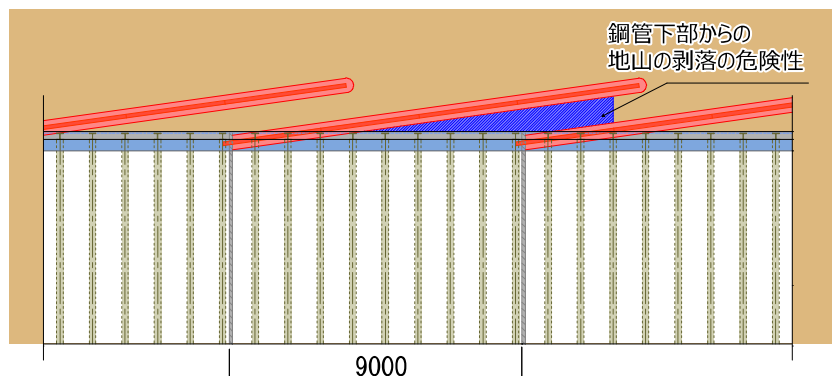


施工パターン（例）

● 施工イメージ図

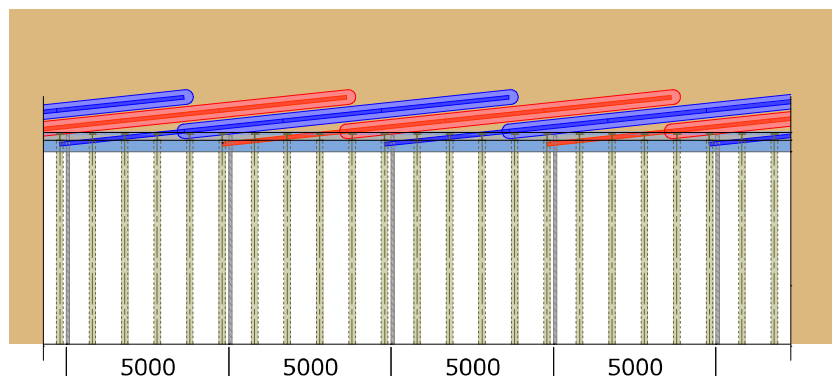


● 従来工法との比較（例）



従来工法

- ・掘削断面との離れが大きい。
- ・鋼管はシングル配置である。



多重式工法

- ・掘削断面との離れが小さい。
- ・鋼管あるいは改良体はダブル配置となる。



ご使用上の注意

- 納品には万全を期しておりますが、念のため、納入時に現品と数量をご確認ください。
- 運搬時、重機や工具類の取扱い時など、本製品を傷付けたり、破損したりしないようにしてください。
- 直射日光や風雨等を避けて保管してください。
- 現場での使用に当たっては、事前に使用条件、使用方法および施工条件における効果をご確認ください。
- 本製品を廃棄する場合は、許可を受けた廃棄物請負業者を通じて処分してください。

お客様へのご注意とお願い

- 本パンフレット記載内容は、実験値に基づくもので、その記載内容を保証するものではありません。
- ご使用に際しては使用目的に適合するか、貴社の責任においてご確認ください。
- ご使用になる前に、使用方法や注意事項等をご確認ください。
- 記載内容は、断り無く変更する場合がありますので、ご了承下さい。

KATECS

株式会社カテックス 建設資材事業部

本社 〒460-8331 名古屋市中区上前津一丁目3番3号 TEL 052-331-8821 FAX 052-332-0164
ホームページ <https://katecs-kensetsu.jp> メールアドレス construction@katecs.co.jp

中部営業部 TEL 052-331-8821	FAX 052-332-0164	東京支店 TEL 03-3260-8321	FAX 03-3266-1648
仙台事務所 TEL 022-344-6041	FAX 022-344-6042	関西営業所 TEL 06-6578-3235	FAX 06-6578-3237
九州営業所 TEL 092-574-0856	FAX 092-574-0846	北海道地区 TEL 011-821-5868	FAX 011-821-6644

(株)エイチ・アール・オー